

平成31年度（2019年度）

下関西高等学校 探究科



学びを楽しむ

探究科

人文社会科学科

国語や地理歴史、公民、英語など、文系分野の教科において、より専門性の高い学習に取り組みます。

文・国際・法・政治・経済・商などの学部を目指します。

自然科学科

数学や理科など、理系分野の教科において、より専門性の高い学習に取り組みます。

理・工・農・医・歯・薬・保健などの学部を目指します。

探究科のねらいと学習活動

未来社会を切り拓く資質
や能力を身に付けた人材

- 社会の激しい変化の中でも何が重要かを主体的に判断できる人材
- 多様な人々と協働していくことができる人材
- 問題を解決に導き新たな価値を創造していくことができる人材

未来を拓く次代のリーダーを育成
大学入学者選抜改革への的確な対応

大学入学者選抜改革

- 【大学入学共通テスト】
令和2年度～
○思考力・判断力・表現力をよりよく評価できるものにする。
- 【個別大学の入学選抜】
○主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を重視する。

新しい時代に求められる 探究力の育成

◆主体的・対話的で深い学びが実現された学習活動の展開

情報活用力・表現力等の向上

- ・データサイエンス研修
- ・校内外での研究発表
- ・大学や学会などが主催する発表会

グローバル人材の育成

- ・シンガポールにおける校外研修
- ・留学生等との交流
- ・国際社会で活躍する方による講演

東大見学会、合同学習会

- ・官公庁・企業訪問、大学生との交流会
- ・予備校での他県高校生との合同学習

体験学習

- ・大学や博物館、史跡等、地域の教育資源を活かした学習



探究活動
未知の課題を解決し、
新たな知を生み出す学習

大学等での学習の基盤 となる学力の育成

◆それぞれの教科の学習において、協働的・課題解決的な活動を充実

授業
理数・英語の専門科目を学習
各教科における発展的な学習

知識の活用を目指す授業

- ・グループに分かれて取り組む協働的な学び
- ・知識を活用し、課題を解決する授業

アドバンスセミナーの実施

難関大受験対策 応用力の育成

- ・西高教員による問題演習
- ・外部講師による問題演習



資格試験の実施

- ・英語4技能の向上
- ・実践的な英語力の育成

ハイレベル模試の受験

- ・学習内容の定着度を把握

知識・技能の確実な習得

下関西高等学校の探究科はこのような学科です！

探そう未来 究める個性 ~今、あらたな学びが始まる~

- ① 大学や博物館、企業等と連携した多様な学びを体験するとともに、探究活動を行うことにより、課題解決力や情報活用力等が身に付きます。
- ② 各科目において探究的な活動を取り入れることにより、普段の授業においても主体的・対話的で深い学びに取り組みます。
- ③ 数学、理科、英語の各教科は、専門教科を学習します。これにより、生徒一人ひとりの夢の実現に向け、より高度な学力を目指します。
- ④ 将来国際社会で活躍するグローバル人材を育成するため、海外研修や留学生との交流などを行います。
- ⑤ 情報化社会の進展に対応した豊かな表現力を育むため、iPadやコンピュータなど、様々なICT機器を活用したプレゼンテーションに取り組みます。



海外研修

グローバルに活躍する人材を育成するため、探究科では、2年次に海外研修を実施します。平成30年度はマレーシアとシンガポールを訪問し、現地の高校生や大学生との交流をはじめ、伝統的な文化や産業、食生活を体験しました。英語以外にも様々な言語が使用されている多民族国家の日常生活を見ることにより、グローバル社会を肌で感じる良い機会となりました。



中華街



セントーサ島



マリナーバラッジ



インターナショナルスクール



マーライオン公園



シンガポール国立大学

平成30年度の旅程

- 1日目 日本を出発
マレーシアへ入国
- 2日目 インターナショナルスクール
マレー村
シンガポールへ入国
- 3日目 シンガポール国立大学
国会議事堂
マリナーバラッジ
- 4日目 中華街
セントーサ島
ナイトサファリ
- 5日目 シンガポールを出国
日本に帰国

1年次

基礎探究

すべての生徒が、様々な教科の探究活動を体験することにより、「発展探究」で必要となる課題解決力の基礎を身に付けます。また、将来取り組む、研究成果を発表する活動を踏まえ、英語によるディベートや、情報活用力を育む授業等を行います。



英語による発表



JAXAによる宇宙を素材とした課題解決学習



生物(マイクロワールドへようこそ)

西高海峡ディスカバリー

下関市唐戸地区の史跡や施設を訪問し、社会や自然の事物や現象に触れながら、課題の発見と仮説の設定に取り組みます。



下関市立しものせき水族館「海響館」

夏休みディスカバリープロジェクト

4つのコースに分かれて下関市やその周辺地域の施設を訪問し、社会や自然の事物や現象に直接接触しながら、課題解決学習に取り組みます。また、その成果をポスター発表します。



豊田ホテルの里ミュージアムで昆虫について学ぶ

2年次

発展探究

生徒自身が設定したテーマについて、グループで探究活動に取り組みます。「基礎探究」で身に付けた探究力を働かせながら、仮説を立て、1年間かけて課題を解決します。活動に当たっては、学校での研究活動はもちろんのこと、大学や博物館、企業と連携した取組を推進します。これに加え、研究成果の発表を行うため、プレゼンテーション用の資料作成に取り組みます。



発表に向けての準備



英語班



化学班

研究成果を発表！

学校内で、9月に中間報告会を、1月に校内発表会を行います。さらに、3月には、「探究学習生徒研究発表会」を開催し、保護者、中学生及び地域の方々に研究の成果を披露します。



発展探究中間報告会

探究活動に向けた各種講座

発展探究で1年間かけて取り組む課題研究は、多くの生徒にとって初めて体験する活動です。そこで、「課題研究の進め方」などをテーマとした、大学の先生による出前講座を実施することにより、生徒は研究の見通しを具体的に立てます。



課題研究の進め方

3年次

人文社会科学探究・自然科学探究

2年次で取り組んだ「発展探究」の成果をまとめ、学校外で行われる発表会に備えます。また、身に付けた課題解決力を基にして、各教科において、課題解決学習に取り組みます。



人文社会科学探究・自然科学探究の活動の様子

旭陵祭でポスター展示！

作成したポスターを旭陵祭(文化祭)で展示し、来場した皆様に成果を披露します。さらに、学校説明会などで、ポスター発表を行うことにより、表現力の更なる向上を目指します。



旭陵祭

学校外で発表！

「人文社会科学探究」や「自然科学探究」でまとめた研究成果を、全国各地で開催される課題研究発表会等で披露します。全国各地の同世代の高校生と交流することにより、身に付けてきた思考力・判断力・表現力がより一層高まります。



アクティブ・ラーニング
課題研究発表大会(福岡県)



SSH生徒研究発表会(兵庫県)



公民班が下関市長に研究成果を報告

平31年度 探究科の主な行事

月	探究科の行事			その他の行事
	1年	2年	3年	
4	西高海峡ディスカバリー ※ 探究科オリエンテーション	「発展探究」ガイダンス ※ 研究テーマ、仮説および研究計画を立案 出前講座「課題研究の進め方」	「人文社会科学探究」「自然科学探究」ガイダンス	入学式 土曜講座を開講（3年）
5	「西高海峡ディスカバリー」報告会 基礎探究の「教科基礎」等を開講 ※ 国語、地理歴史、公民、数学、理科(物理、化学、生物)の7講座から3講座を選択して受講 ※ 英語（全2回）及び情報（全7回）を開講	出前講座「データを科学的に扱う方法」 ※ 調査、観察、実験で得られたデータを分析する方法（データサイエンス）について講義	「国語探究」「化学探究」開講	
6		「アドバンスセミナー」開講 (全11回、うち3回は北九州予備校の講師が担当)	ポスター展示 ※ 「旭陵祭」で「発展探究」の成果をまとめたポスターを展示	旭陵文化講演会 進路講演会
7	「日本科学未来館」出前講座		「英語探究」「物理探究」「生物探究」開講	3校合同勉強会 ※ 下関西・小倉・東筑高等学校による合同学習会
8	夏休みディスカバリープロジェクト 「アドバンスセミナー」開講 ※ 難関大学の入試に向け、より発展的な問題を演習(全9回、うち3回は北九州予備校の講師が担当)	地域の企業や大学、博物館等の施設を訪問し、課題研究を深める	全国各地で開催される課題研究発表会に参加 ポスター発表会 ※ 「学校説明会」で研究成果を披露するポスター発表会を実施	九大オープンキャンパスツアー 東大見学会 わくわく探究教室(小学生対象) 大学セミナー
9	発展探究中間報告会 ※ 中間報告会を見学 「夏休みディスカバリープロジェクト」発表会	※ 「発展探究」における課題研究の進捗状況を報告		進路講演会
10		立命館アジア太平洋大学訪問 ※ 留学生との交流をととして、異文化を体験	「地理歴史探究」「数学探究」開講	探究科体験学習
11	九州大学訪問 ※ 共創学部において、課題解決学習を体験			キャリアセミナー 出前講義
12	「JAXA」出前講座	シンガポール海外研修		
1	発展探究校内発表会 ※ 校内発表会を見学	※ 「発展探究」の研究成果を発表		センター試験
2	他校の「課題研究発表会」を見学			探究科推薦入試特別課外（3年）
3	探究学習成果発表大会（山口県教育委員会主催） ※ 発表大会を見学 山口県立下関西高等学校探究学習生徒研究発表会 ※ 「基礎探究」の成果を発表	※ 代表者による発表 ※ 「発展探究」の研究成果を発表		卒業証書授与式 学力検査 3校合同勉強会 ※ 下関西・小倉・東筑高等学校による合同学習会

は学校外で実施、 は学校内で実施

下関西高等学校 探究科 Q & A

Q1

探究科を設置したのは、なぜですか。

A

国が進めている教育改革では、主体的・協働的に探究する学習の重要性が指摘されています。また、令和2年度からは、今のセンター試験に代わり「大学入学共通テスト」が始まります。現在の高校2年生からが対象となりますが、一部の大学の個別学力試験ではすでに改革が進んでいることから、これらに的確に対応することが求められています。また、探究科が本校の新たな特色となり、学校の活性化と更なる魅力づくりを進めることができると考えています。

Q2

「人文社会科学科」と「自然科学科」の違いを教えてください。

A

「人文社会科学科」は、国語や地歴・公民の文系分野、「自然科学科」は、数学や理科等の理系分野に関する専門性の高い学習に重点を置く学科です。両科ともに、探究的な学習が充実していることや専門教科英語を学ぶことなどを特色としている点は同じです。

Q3

探究活動はどの科目で行いますか。

A

探究科では、右の表にあるように本校オリジナルの科目である「基礎探究」「発展探究」「人文社会科学探究」「自然科学探究」において探究活動を行います。これに加えて、普段の授業においても、課題解決的な学びを展開しています。

年次	科目名	週当たりの時間数
1	基礎探究	2時間
2	発展探究	2時間
3	人文社会科学探究 自然科学探究	1時間

※人文社会科学科は「人文社会科学探究」を、自然科学科は「自然科学探究」を履修します。

Q4

探究科を第一志願、普通科を第二志願とした場合、選抜の合否判定において不利になることはありませんか。

A

探究科では、探究活動に加えて、難関大学・学部を目指すためにより発展的な学習を行うこととしています。本校を受検しようと考えている中学生の進路のニーズにしたがって探究科、普通科をそれぞれ志望してもらいたいと考えていますが、難関大学・学部を目指し、探究科の教育活動に意欲的に取り組もうと考えている中学生の皆さんは、第一志願を探究科、第二志願を普通科として出願してほしいと思います。なお、探究科を第一志願として、それが不合格になった場合に、第二志願の普通科の選抜においても、山口県公立高等学校入学者選抜実施要領に沿って、公平・公正に選抜を行います。

Q5

探究科における英語の学習には、どのような特色があるのですか。

A

大学入試改革にもつながる英語4技能（話す、書く、聞く、読む）の向上を目指した指導を積極的に行います。現在、4技能の力を客観的に評価するために、大学入試だけでなく、大学での教育にも外部検定試験を活用することが想定されています。探究科では検定試験受験を推進し、資格取得や英語の学力向上を目指します。

Q6

「アドバンスセミナー」とは、何ですか。

A

難関大学・難関学部合格のための応用力育成を目的として、1年次生は2・3学期を中心に9回、2年次生は通年で11回、開講します。内容は、本校教員による問題演習に加え、外部（予備校）講師による実践演習を行います。



アドバンスセミナー（外部講師）

Q7

探究科の校外研修は、どのような内容ですか。

A

探究科では、海外等での校外研修（修学旅行）を計画しています。現地では、将来のグローバル人材の育成に向けて、現地の高校生や大学生との交流をととした語学研修や大学等での研修を行うなど、普段の学習では体験できない学びに取り組みます。なお、平成31年度の研修先は、シンガポールで、研修費用はおよそ17万円です。

御質問や詳細に関するお問い合わせ先

※ 教頭または教育企画部に連絡してください。
山口県立下関西高等学校 全日制 探究科（人文社会科学科・自然科学科）
〒751-0826 山口県下関市後田町四丁目10-1
TEL 083-222-0892 Fax 083-222-0899